

2024年12月26日

課題名：1型糖尿病における亜鉛トランスポーター8抗体と
GAD抗体、IA-2抗体との関連についての検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、1型糖尿病患者さんの亜鉛トランスポーター8抗体、抗GAD抗体、抗IA-2抗体を調べることによってその診断的意義を確立することを目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2008年6月から、2017年12月までの間に、1型糖尿病であると診断され、先行する臨床研究第1712号（課題名：1型糖尿病における血中亜鉛トランスポーター8抗体測定の臨床的有用性に関する研究）への参加に同意をいただいた方。

◆研究に使用される情報・試料◆

診療録に記載された年齢、性別、糖尿病の病型、糖尿病の罹病年数を参照します。

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2020年11月20日以降

◆研究方法◆

本研究は臨床研究第1712号の残余検体を利用して抗GAD抗体、抗IA-2抗体の追加測定を行います。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
糖尿病内科 研究責任者 村上 和敏

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明